

小6国語 出題のねらいと対策

1 漢字の読み書き 80.0%

ねらい：漢字の読み方と書き方の知識を問う。

分析と対策：形がよく似た漢字に注意しましょう。同じ部分のある漢字は共通する音がある場合が多いので、まとめて覚えるようにしましょう。

2 助詞 97.5%

ねらい：助詞の知識について問う。

分析と対策：適切な助詞をあてはめる場合、その助詞を用いることで、どのような意味がつけ加えられるかを考えるといでしょう。主な助詞のはたらき、種類をおさえておきましょう。

3 敬語 92.5%

ねらい：敬語の知識とその用法について問う。

分析と対策：適切な動詞の敬語表現を選ぶ問題です。その動詞の動作をする人物を把握し、相手の動作なら尊敬語、自分や身内の動作なら謙讓語を用います。実際の会話でも適切に敬語をあつかえるようにしっかりと身につけるようにしましょう。

4 短歌と鑑賞文の読み取り 79.7%

ねらい：鑑賞文を通して、短歌に詠まれた情景や作者の心情の理解を問う。

分析と対策：鑑賞文を参照しながらそれぞれの短歌を味わいましょう。短歌を読んだだけでは難しく感じられて分かりにくいところも、鑑賞文を読むと理

解しやすくなります。短歌を鑑賞するときには、一つひとつの表現から想像力をはたらかせて、ことばの作り出すイメージ、作者の心情を読み取ることが重要になります。

5 論説文の読み取り 73.9%

ねらい：複数挙げられている具体例からできごとの理由、経緯、結果を正しくとらえられるかを問う。

分析と対策：最初の一文に「夏になるとさまざま小動物によるトラブルが発生する」とあるように、たった一匹の小動物でさえも人間の生活に大規模な悪影響を及ぼしうるという事実をとりあげた文章です。この文章は四つの具体例から構成されています。四つの事例のうち三つがネズミが線をかじることから引き起こされたできごとであるなど、それぞれの事例に似通ったところがありますが、混同せずに読み解き、一つひとつの事例の理由、経緯、結果を正しくとらえられるようにしましょう。また、各事例を読み解けているかという問いの他に、(4)の接続語を問う問題など、説明文を読解する上で基本的な問題が出題されています。接続語は前後の文脈をよく読み、文章の流れをしっかりととらえた上で解いていきましょう。

全体の平均点は 81.7 点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。